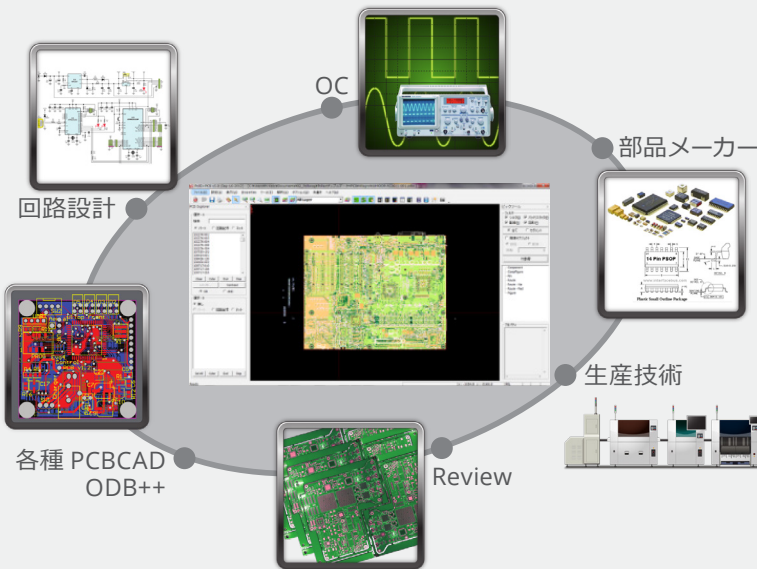


PCB 設計ソリューション Altair PollEx

全ての設計制約を守ってはいは設計できない時代！
日常起きている検図や修正は、宝の山！

エレクトロニクス製品の開発は様々なエキスパート技術の集積です。しかし、使用するツールが異なることでそのコミュニケーションを阻害し、作業性を悪化させています。

PollEx（ポレックス）は、CAD やシミュレータに依存しないオープンなシステムです。PollEx によって、開発に関わる全ての部門、企業、事業部のナレッジを蓄積・共有し、製品開発の QCD を向上します。

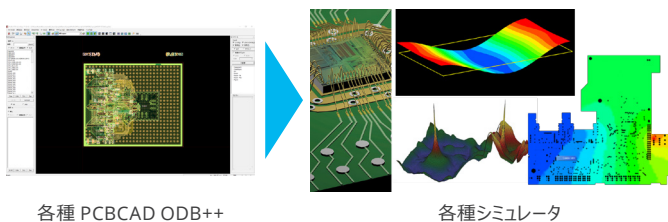


PollEx が解決する課題

技術支援部門・設計部門

- ライブラリ精度やレイヤ構成など CAD の運用方法が異なり、シミュレーションや検証時の準備に工数がかかる
- 使用している CAD によって対応ツールが異なる
- ノウハウが共有されず、同じような支援依頼が重複する

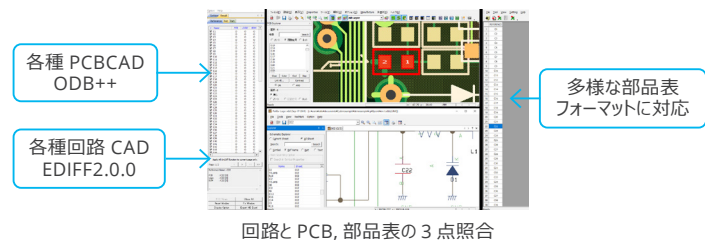
PollEx に読み込むことで差異を解消し、技術支援部署は設計部門からの要求に迅速に対応できるようになります。



回路設計・PCB 設計

- 過去の対策や判断が CAD データやドキュメントデータに拡散してしまい、同じミスを繰り返す
- CAD 指定の依頼は価格、納期の点で難しく、検証やチェックの方法が毎回変わってしまう

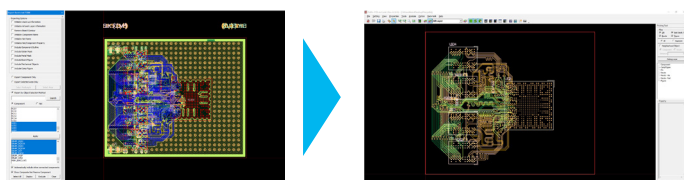
PollEx でノウハウを共有し作業を効率化することで、プライオリティをつけて PCB 設計を進められます。



設計部門・デバイスメカ

- PCBCAD がいないため、PCB データの検証やレポート作成の工数が増える
- PCB データを PDF 等で受け取る場合、緻密な検証ができずサポートに時間がかかる

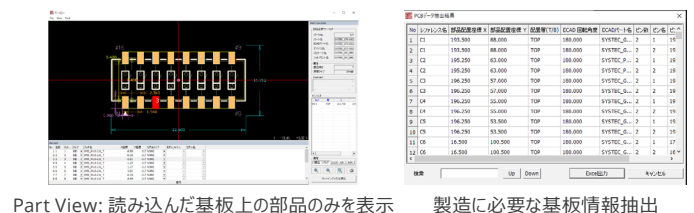
PollEx で CAD ASCII、又は ODB++ を読み込むことで属性を考慮した検証ができます。これにより、顧客サービスのためのリファレンス作成やユーザへの技術サポートを効率的に行えます。



設計部門・製造部門

- PCB データが PDF やテキスト情報、治具用ガーバーなどに散在しているため、マシンレシピの作成に膨大な工数がかかる

PollEx を使えば、より精度の高い実装機や、検査機用のデータを作成できます。



Altair PollEx の主な機能

PollEx は CAD やシミュレータに依存しないオープンなシステムです。各種 CAD システムの ASCII ファイルを読み込み、シミュレータ用ファイルを出力します。また、シミュレーションやレポート作成に不足する情報の付与、レポート作成支援機能のほか、製造性や特性に関する自動チェックやシミュレーション (SI/ 熱 / PI) 機能を有しています。

インポート

- Altium
 - Altium/Protel/PCAD
- Cadence
 - Comcept
 - Allegro/Spectra/OrCAD
- CSI Global Alliance
 - WinPCB
- Quadccept
- Mentor
 - DXD
 - Board Station/Expedition/PADS
- ZUKEN
 - System Designer/Design Gateway
 - CR5000 Board designer/PWS/CR8000 Design Force
- ODB++

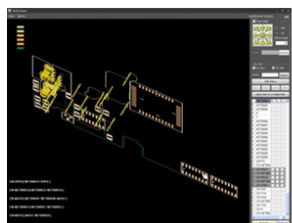


エクスポート

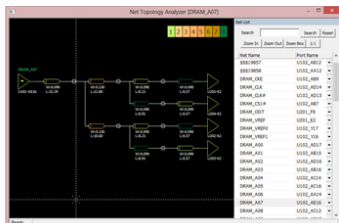
ANF, Slwave, SPD, ADS, ABL

配線長計測・レポート作成

PollEx ではネットの引き直し検証を 3 つの機能でサポートしています。



3D: 多層化したプリント基板上で引き回しを容易に確認



トポロジー: 端子、ビア、分岐など、各要素間の長さを容易に確認

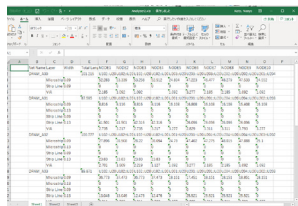
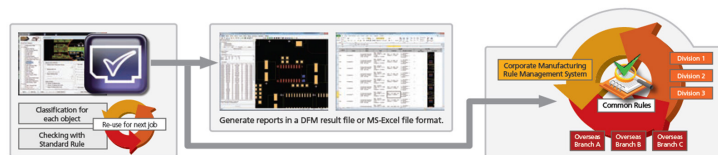


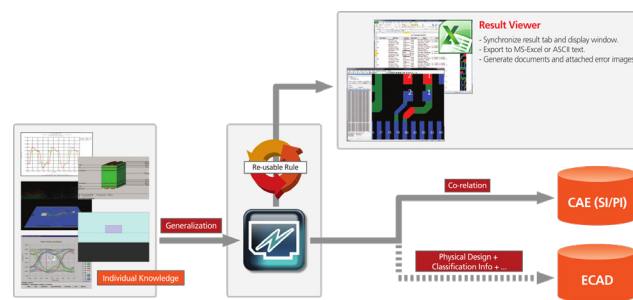
表: 詳細な配線長を Excel に出力

自動検証

PollEx は検図作業等のチェックを自動化し、作業工数、検図漏れ、設計品質を高レベル準化します。



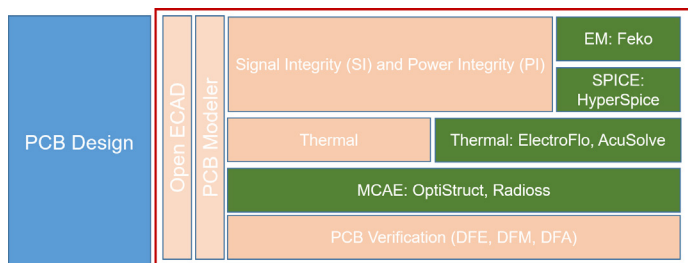
製造性を考慮した設計制約自動チェックツール PollExDFM



電気特性、EMI、EMC 自動チェックツール PollExDFE

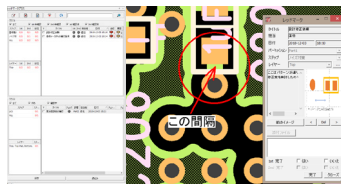
SI/PI/ 熱設計 解析

PollEx のシミュレータを HyperWorks と連成して解析できます。

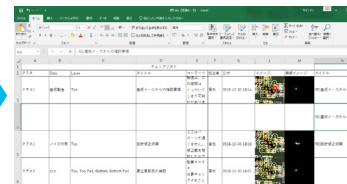


コミュニケーション

回路設計者、PCB 設計者、技術支援エンジニア、生産技術エンジニア間でのやり取りを整理して残し、履歴を Excel に出力できます。また、設計バージョンが変わってもコメントした時のイメージを確認できます。



RedMark 機能



Excel へ出力

製品情報は [こちら](https://www.altairjp.co.jp/pollx)

<https://www.altairjp.co.jp/pollx>



アルテアエンジニアリング株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 14 階

www.altairjp.co.jp ・ 03.6225.5816 ・ marketing@altairjp.co.jp